

出願はインターネットを利用するため、スマートフォンまたはパソコンとプリンターが必要です。

また、受験票は各自で印刷（出力）する必要があります。

神奈川工科大学 募集要項 2027

外国人留学生試験

- ・ 一般入試
- ・ 日本留学試験利用入試



外国人留学生試験サイト

受験にあたっての注意事項

大規模災害発生時の対応について

何らかの大規模災害が発生した場合は、本学ホームページ「重要なお知らせ」を確認してください。

〈緊急情報〉ホームページURL <https://www.kait.jp/>

疾病・負傷や身体障がい等による受験および修学上の事前相談について

疾病・負傷や身体の障がい等により、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする方は、出願前に神奈川工科大学入試課までお問い合わせください。

「受験および修学上の配慮申請書」に必要事項を記入の上、受験を希望する入試方式の約1ヶ月前までに神奈川工科大学入試課までご郵送ください。

「受験および修学上の配慮申請書」はホームページ「受験生応援サイト」の「入試案内」からダウンロードしてください。

連絡先

神奈川工科大学入試課 TEL.046-291-3000

ホームページURL <https://www.kait.jp>

個人情報の取扱いについて

出願にあたって提出いただいた個人情報は、入学者選抜の実施および統計的集計を行うために利用し、他の目的で利用することはありません。ただし、入試結果について、在籍（出身）高等学校の進路指導のための情報として通知することがあります。

なお、いかなる場合にも高等学校への情報提供を承諾しない方は、神奈川工科大学入試課に連絡してください。神奈川工科大学の個人情報保護指針および個人情報ガイドラインについては、本学ホームページをご覧ください。

2026年度入試結果

2026年度入試結果は、30ページをご覧ください。

神奈川工科大学の学部・学科	2
大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	3
各学科の求める人材像	3

外国人留学生試験 一般入試

1. 募集学部・学科および募集人員	5
2. 出願資格	5
3. 選抜試験日程	6
4. 選抜内容	6
5. 提出書類と提出書類作成上の注意	7
6. 試験当日の進行（予定）	8
外国人留学生試験（一般入試）の選抜方針	9

外国人留学生試験 日本留学試験利用入試

1. 募集学部・学科および募集人員	11
2. 出願資格	11
3. 選抜試験日程	12
4. 選抜内容	12
5. 日本留学試験受験科目	13
6. 提出書類と提出書類作成上の注意	13
7. 試験当日の進行（予定）	15
外国人留学生試験（日本留学試験利用入試）の選抜方針	16

共通事項

（一般入試・日本留学試験利用入試）

1. インターネット出願	20
2. 検定料について	21
3. 受験票（Web 受験票）	24
4. 合格発表	26
5. 入学手続き	26
6. 入学辞退と学納金返還について	27
7. 感染症等に伴う入学試験の特別措置	27
8. 学納金（2026年度入学生実績）	27
9. 試験会場案内	28
本厚木駅・厚木バスセンター案内図	29
10. 2026年度入試結果	30
学歴書	31
経費支弁書	33

神奈川工科大学の学部・学科

学 部 名	学 科 名
工学部	機械工学科
	電気電子情報工学科
	応用化学生物学科
情報学部	情報工学科
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科
	情報メディア学科
	情報システム学科
健康医療科学部	看護学科（看護師・保健師養成課程）
	管理栄養学科（管理栄養士養成課程）

■ 健康医療科学部の2学科（看護学科、管理栄養学科）は外国人留学生試験では学生募集いたしません。

大学のアドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)

神奈川工科大学は、考え、行動する人材の育成ー社会で活躍できる人づくりーを教育目的としています。この教育目的に基づき、「卒業認定・単位授与の方針」で定めた知識・リテラシー、課題解決力、学修に向き合う力等を「教育課程編成・実施の方針」で定める教育内容・方法等により卒業までに身に付けようとする意欲を持ち、工学系・情報系・健康医療系の職業人として社会に貢献しようとする意欲を持つ学生を求めます。

各学科の求める人材像

工学部

機械工学科

求める人材像

- 本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。
- ①〈知識・リテラシー〉機械工学と機械技術の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。
 - ②〈課題解決力〉機械工学と機械技術の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。
 - ③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。

選抜の方法

機械工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や機械工学を学ぶための多様な学修意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

電気電子情報工学科

求める人材像

- 本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。
- ①〈知識・リテラシー〉電気電子情報工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。
 - ②〈課題解決力〉電気電子情報工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。
 - ③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。

選抜の方法

電気電子情報工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や電気電子情報工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

応用化学生物学科

求める人材像

- 本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。
- ①〈知識・リテラシー〉化学や生物学または生命科学に関する分野の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。
 - ②〈課題解決力〉化学、生物学または生命科学分野の基礎知識・技能を活用・応用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。
 - ③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉学修・探究活動・実験等に、自発的に取り組む意欲があり、問題解決を行う意欲がある。

選抜の方法

化学、生物学および生命科学分野を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力、それらの応用分野を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

情報学部

情報工学科	求める人材像 本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。 ①〈知識・リテラシー〉情報工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。 ②〈課題解決力〉情報工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。 ③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。 選 抜 の 方 法 情報工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	求める人材像 本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。 ①〈知識・リテラシー〉情報ネットワーク工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。 ②〈課題解決力〉情報ネットワーク工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。 ③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。 選 抜 の 方 法 情報ネットワーク工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報ネットワーク工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。
情報メディア学科	求める人材像 本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。 ①〈知識・リテラシー〉情報メディアの理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。 ②〈課題解決力〉情報メディアの基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。 ③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。 選 抜 の 方 法 情報メディアを学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報メディアを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。
情報システム学科	求める人材像 本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。 ①〈知識・リテラシー〉情報システムの理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。 ②〈課題解決力〉情報システムの基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。 ③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。 選 抜 の 方 法 情報システムを学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報システムを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

外国人留学生試験 一般入試

書類、適性検査、面接の総合評価により選抜する入試です。適性検査は「数学」で、出題範囲は数学Ⅰ・数学A（「数学と人間の活動」を除く）です。

面接では日本語能力の確認として、基本的な日本語の文章を読んでいただいた後、その文章に関する質問を行います。

なお、受験にあたっては、募集要項に記載の各学科の「選抜方針」をご確認ください。

1 募集学部・学科および募集人員

学部	学科	募集人員
工学部	機械工学科	各学科 若干名
	電気電子情報工学科	
	応用化学生物学科	
情報学部	情報工学科	
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	
	情報メディア学科	
	情報システム学科	

2 出願資格

次の（1）基礎資格のいずれかに該当し、かつ（2）要件を全て満たしている者。なお、日本の高等学校を卒業（卒業見込みの者を含む）した者または日本の永住（定住を含む）許可を得ている者は外国人留学生試験に出願できません。

（1）基礎資格

- ① 自国（日本国以外）において学校教育における12年間の課程（中等教育を修了している要件を含む）を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ② 自国（日本国以外）で中等教育の修了まで12年に満たない国については、文部科学大臣が指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者あるいは2027年3月までに修了見込みの者で、かつ満18歳に達した者。
- ③ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で満18歳に達した者および2027年3月31日までに満18歳に達する者。
- ④ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で2027年3月31日までに満18歳に達する者。
- ⑤ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で2027年3月31日までに満18歳に達する者。

（2）要件

- ① 日本国以外の国籍を有し、2027年3月31日までに満18歳に達する者。
- ② 講義を理解できる程度の日本語能力を証明できる者（「日本語教育の参照枠」でB2以上が目安。6ページ[表1]参照）。
- ③ 現在在籍している日本語教育施設で出席率80%以上を証明する書類を提出できる者。
ただし、現在、日本語教育施設に在籍していない方は、提出いただくことなく結構です。
- ④ 留学の在留資格を有する者。
- ⑤ 2027年4月に入学し、受講できる者。

◆日本語能力を測定する試験結果において、対象となるB2以上の目安は以下の通りです。

[表1]

日本語能力試験 (JLPT)	N2以上
日本留学試験 (EJU)	「日本語 (記述除く)」210点以上
日本語NAT-TEST	2級合格以上
BJTビジネス日本語能力テスト	J3レベル (400点) 以上
JPT日本語能力試験	525点以上
J.TEST実用日本語検定	C級 (600点) 以上
STBJ (標準ビジネス日本語テスト)	BJ2レベル (700点) 以上
TOPJ実用日本語運用能力試験	中級Bレベル以上
J-cert生活・職能日本語検定	B2 (準上級) 以上
JLCT外国人日本語能力検定	JCT2以上

3 選抜試験日程

項目	日程	備考
インターネット出願期間	11月10日 (火) ~ 11月20日 (金) 15:00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	11月10日 (火) ~ 11月20日 (金) 〈消印有効〉	郵送のみ受付け
試験日	12月12日 (土)	
合格発表日	12月24日 (木) 13:00	Webでの発表
入学1次手続き締切日	2027年1月8日 (金) 〈消印有効〉	郵送のみ受付け
延納者2次手続き締切日 [※]	2027年2月24日 (水) 〈消印有効〉	郵送のみ受付け

※入学1次手続き締切日までに入学金を納入することにより、授業料および大学委託徴収金の納入を延納者2次手続き締切日まで延期することが可能です。

4 選抜内容

次の①、②、③の総合評価により可否を決定します。

① 書 類：出身高等学校の成績証明書、日本語学校の成績証明書等

② 適性検査：「数学」

試験時間：60分間

出題範囲：数学I・数学A (「数学と人間の活動」を除く)

③ 面接：志望動機、経費支弁の能力、日本語能力について確認します。日本語能力の確認にあたっては、簡単な日本語の文章を読んでいただいた後、その内容に関する質問を3題行います。

5 提出書類と提出書類作成上の注意

- 以下の提出書類（1）～（8）すべてを提出してください。
- 記入内容に虚偽の事実が判明した場合または偽造が発見された場合は、入学許可書発行後であっても、入学許可を取り消します。

提出書類	書類作成上の注意
(1) 志願票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4サイズ）してください。 なお、出願後に出願内容を変更することはできません。
(2) 学歴書（指定用紙）	本学指定用紙（31、32ページ）に記入してください。 【記入上の注意】 ●出願者本人が記入してください。数字の記入は算用数字とします。 ●漢字名をお持ちの方は漢字名とフリガナを記入してください。英文名の方は英文名とフリガナを記入してください。 ●学歴の欄は、小学校入学から記入してください。 ●小学校に満6歳および7歳以外（4～5歳、8歳）で入学した場合は、その年齢で入学することとなった証明書（卒業証明書の写しまたは卒業証書の写し）を提出してください。 ●飛び級（6年制の学校を5年間で卒業した場合等）のある場合は、必ず卒業した学校の証明書または教育委員会等の公的な機関が発行した証明書の写しを提出してください。 ●本国の事情で学校教育の課程が12年間に満たない場合（「小学校6年以外」「中学校3年以外」「高等学校3年以外」のいずれかに該当する場合）は、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了（修了見込み含む）していることを証明する書類（指定の学校での修了証明書等）を提出してください。 ●学歴に該当しない職歴、兵役、病気等での入院期間がある場合は、職歴等の欄に記入してください（経歴に空白期間がないようにしてください）。
(3) 出身高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書	●出身高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書の原本を提出してください。なお、提出書類の原本が1通（1枚）のみで提出が困難な場合は原本の写し（A4サイズ）を提出してください。一旦提出した書類は返却しません。返却を要する書類（原本）は写し（A4サイズ）を提出してください。原本の写しを提出した場合は、試験日に原本を確認するので必ず持参してください。原本は確認後、当日中に返却します。
(4) 出身高等学校の成績証明書	●出身高等学校の成績証明書の原本を提出してください。証明書が日本語または英語以外の言語で記載されている場合、日本語または英語の翻訳文を添付してください。翻訳文には、翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。すでに日本語または英語に翻訳された成績証明書をお持ちの方は、そのまま提出してください（但し、翻訳者が明らかな場合のみ）。なお、提出書類の原本が1通（1枚）のみで提出が困難な場合は原本の写し（A4サイズ）を提出してください。一旦提出した書類は返却しません。返却を要する資料（原本）は写し（A4サイズ）を提出してください。原本の写しを提出した場合は、試験日に原本を確認するので必ず持参してください。原本は確認後、当日中に返却します。
(5) 日本語教育施設の出席・成績証明書	●日本語教育施設（日本語学校、大学別科など）に在学している方は、「出席・成績証明書」の原本を提出してください。現在、日本語教育施設に在籍していない方は、提出いただかなくて結構です。

提出書類	書類作成上の注意
(6) 住民票または 在留カードの写し	●住民票（区市町村長発行の原本で国籍、在留資格、在留期間（満了の日を含む）等の記載があるもので3ヶ月以内に発行されたもの）を提出してください。 ●在留カードは、複写したものを提出してください（在留カードの裏面に何も記載がない場合でも必ず両面を複写してください）。 なお、在留カード（写し）に国籍、在留資格、在留期間が記載されていない場合は無効とします。その場合は住民票を提出してください。 また、在留カード（写し）が不鮮明で記載内容を確認できない場合は試験日当日に在留カードを確認する場合があります。必ず在留カードは携帯してください。
(7) 経費支弁書	●経費支弁書は、経費支弁者本人が大学指定の用紙（33ページ）に記入してください。 ●経費支弁書が、日本語または英語以外の言語で作成されている場合は、必ず日本語または英語の翻訳文を添付し、翻訳文には、翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。 【提出書類】 1. 学費・生活費などの経費を本人が支弁する場合 ●経費支弁書 ●本人の収入が証明できる書類または本人名義の銀行口座の預金残高証明書（出願前3ヶ月以内に発行したもの）。 2. 学費・生活費などの経費を母国の両親または親戚が支弁する場合 ●経費支弁書 ●所得証明書または預金残高証明書（出願前3ヶ月以内に発行したもの）。 3. 学費・生活費などの経費を日本国内に居住する者が支弁する場合 ●経費支弁書 ●経費を支弁する者の収入が証明できる書類（源泉徴収票など）または預金残高証明書（出願前3ヶ月以内に発行したもの）。
(8) 日本語能力を示す 成績証明書の写し	●「日本語教育の参照枠」でB2以上を目安とするスコア（6ページ〔表1〕参照）で記載された成績証明書（写し）を提出してください。 なお、提出した成績証明書の写し不鮮明で内容を確認できなかった場合には試験当日に原本を確認するので持参いただく場合があります。

※本学所定の用紙に記入しきれない場合は、別紙（A4サイズ）に記載し、併せて提出してください。なお、出願後に出願内容および提出書類の記載内容を変更することはできません。

【健康診断書について】

- 健康診断書を提出する必要はありません。ただし、入学後に実施する本学の健康診断を必ず受診してください。

6 試験当日の進行（予定）

時間	内容
9時45分まで	受験者集合
9時45分～9時50分	出席確認
9時50分～10時00分	適性検査についての説明
10時00分～11時00分	適性検査（遅刻限度：10時50分）
11時00分～11時50分	昼休み
11時50分～12時00分	面接についての説明
12時00分～	面接（面接時間：1人約20分間）

- 面接は学科ごとに受験番号順で個別に実施するため、受験者により面接開始の時刻が異なります。

外国人留学生試験（一般入試）の選抜方針

一般入試の評価内容、面接内容および適性検査

工学部

機械工学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、機械工学への学習意欲と適性を評価します。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。（1人約20分） 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問（3題）を行います。 適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）
電気電子情報工学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、次の内容に該当する人。または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。 ●電気電子情報工学と情報エレクトロニクス技術の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲、基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲、粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲のある人。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。（1人約20分） 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問（3題）を行います。 適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）
応用化学生物学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、次の項目のいくつかに該当する人。または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。 1. 志望動機が明確である人。 2. 化学や生物学に関連する分野に興味を持ち、入学後の学習意欲が高く、目標に向かって真剣に大学進学を考えている人。 3. 大学生活を含めた将来に目標を持っている人。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。（1人約20分） 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問（3題）を行います。 適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）

情報学部

情報工学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、次の項目の中の1.に該当し、かつ2.～6.のいくつかに該当する人を評価します。 1. 志望動機が明確な人 2. 将来に夢や目標を持っている人 3. 組織やチームのリーダーとして統率力がある人 4. 高校生活の中で特に力をいれたものがある人 5. 自発的、積極性に富んでいる人 6. 創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。(1人約20分) 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその文章に関する質問(3題)を行います。 適性検査 出題教科:「数学」 出題範囲:数学Ⅰ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに情報工学や情報ネットワーク工学への学習意欲と適性を評価します。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。(1人約20分) 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその文章に関する質問(3題)を行います。 適性検査 出題教科:「数学」 出題範囲:数学Ⅰ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)
情報メディア学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、日本語での授業参加の可能性と情報メディア分野に対する学習意欲と適性を評価します。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。(1人約20分) 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその文章に関する質問(3題)を行います。 適性検査 出題教科:「数学」 出題範囲:数学Ⅰ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)
情報システム学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに情報システム工学への学習意欲と適性を評価します。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。(1人約20分) 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその文章に関する質問(3題)を行います。 適性検査 出題教科:「数学」 出題範囲:数学Ⅰ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)

外国人留学生試験

日本留学試験利用入試

書類、日本留学試験のスコア、面接の総合評価により選抜する入試です。日本留学試験は志望する学科毎に指定科目があるので注意してください。面接では日本語能力の確認として、基本的な日本語の文章を読んでいただいた後、その文章に関する質問を行います。

なお、受験にあたっては、募集要項に記載の各学科の「選抜方針」をご確認ください。

1 募集学部・学科および募集人員

学部	学科	募集人員
工学部	機械工学科	各学科 若干名
	電気電子情報工学科	
	応用化学生物学科	
情報学部	情報工学科	
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	
	情報メディア学科	
	情報システム学科	

2 出願資格

次の(1)基礎資格のいずれかに該当し、かつ(2)要件を全て満たしている者。なお、日本の高等学校を卒業（卒業見込みの者を含む）した者または日本の永住（定住を含む）許可を得ている者は外国人留学生試験に出願できません。

(1) 基礎資格

- ① 自国（日本国以外）において学校教育における12年間の課程（中等教育を修了している要件を含む）を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ② 自国（日本国以外）で中等教育の修了まで12年に満たない国については、文部科学大臣が指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者あるいは2027年3月までに修了見込みの者で、かつ満18歳に達した者。
- ③ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で満18歳に達した者および2027年3月31日までに満18歳に達する者。
- ④ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で2027年3月31日までに満18歳に達する者。
- ⑤ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で2027年3月31日までに満18歳に達する者。

(2) 要件

- ① 日本国以外の国籍を有し、2027年3月31日までに満18歳に達する者。
- ② 独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験（2026年6月または11月）を受験している者。
- ③ 講義を理解できる程度の日本語能力を証明できる者（「日本語教育の参照枠」でB2以上が目安。12ページ[表2]参照）。
- ④ 現在在籍している日本語教育施設で出席率80%以上を証明する書類を提出できる者。
ただし、現在、日本語教育施設に在籍していない方は、提出いただくなくて結構です。
- ⑤ 留学の在留資格を有する者。
- ⑥ 2027年4月に入学し、受講できる者。

◆日本語能力を測定する試験結果において、対象となるB2以上の目安は以下の通りです。

[表2]

日本語能力試験 (JLPT)	N2以上
日本留学試験 (EJU)	「日本語 (記述除く)」210点以上
日本語NAT-TEST	2級合格以上
BJTビジネス日本語能力テスト	J3レベル (400点) 以上
JPT日本語能力試験	525点以上
J.TEST実用日本語検定	C級 (600点) 以上
STBJ (標準ビジネス日本語テスト)	BJ2レベル (700点) 以上
TOPJ実用日本語運用能力試験	中級Bレベル以上
J-cert生活・職能日本語検定	B2 (準上級) 以上
JLCT外国人日本語能力検定	JCT2以上

3 選抜試験日程

項目	日程	備考
インターネット出願期間	11月10日 (火) ~ 11月20日 (金) 15:00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	11月10日 (火) ~ 11月20日 (金) 〈消印有効〉	郵送のみ受付け
試験日	12月13日 (日)	
合格発表日	2027年1月12日 (火) 13:00	Webでの発表
入学1次手続き締切日	2027年1月20日 (水) 〈消印有効〉	郵送のみ受付け
延納者2次手続き締切日 [※]	2027年2月24日 (水) 〈消印有効〉	郵送のみ受付け

※入学1次手続き締切日までに入学金を納入することにより、授業料および大学委託徴収金の納入を延納者2次手続き締切日まで延期することが可能です。

4 選抜内容

次の①、②、③の総合評価により可否を決定します。

- ① 書類：出身高等学校の成績証明書、日本語学校の成績証明書等
- ② 日本留学試験のスコア：志望する学科毎に指定科目あり
- ③ 面接：志望動機、経費支弁能力、日本語能力について確認します。日本語能力の確認にあたっては、簡単な日本語の文章を読んでいただいた後、その内容に関する質問を3題行います。

5 日本留学試験受験科目

学部	学科名	科目						基礎学力 出題言語	
		日本語	数学	理科					
				物理	化学	生物	科目選択		
工学部	機械工学科	○	コース 2	○	○	—	物理、化学 必須	日本語	
	電気電子情報工学科	○		△	△	△	物理、化学、 生物の内 2 科目を選択		
	応用化学生物学科	○		△	△	△			
情報学部	情報工学科	○		—	—	—	理科のスコアは 選考の際の スコアに 算入しません		
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	○		—	—	—			
	情報メディア学科	○		—	—	—			
	情報システム学科	○		—	—	—			

6 提出書類と提出書類作成上の注意

- 以下の提出書類（1）～（9）すべてを提出してください。
- 記入内容に虚偽の事実が判明した場合または偽造が発見された場合は、入学許可書発行後であっても、入学許可を取り消します。

提出書類	書類作成上の注意
(1) 志願票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4サイズ）してください。 なお、出願後に出願内容を変更することはできません。
(2) 学歴書（指定用紙）	本学指定用紙（31、32ページ）に記入してください。 【記入上の注意】 ●出願者本人が記入してください。数字の記入は算用数字とします。 ●漢字名をお持ちの方は漢字名とフリガナを記入してください。英文名の方は英文名とフリガナを記入してください。 ●学歴の欄は、小学校入学から記入してください。 ●小学校に満6歳および7歳以外（4～5歳、8歳）で入学した場合は、その年齢で入学することとなった証明書（卒業証明書の写しまたは卒業証書の写し）を提出してください。 ●飛び級（6年制の学校を5年間で卒業した場合等）のある場合は、必ず卒業した学校の証明書または教育委員会等の公的な機関が発行した証明書の写しを提出してください。 ●本国の事情で学校教育の課程が12年間に満たない場合（「小学校6年以外」「中学校3年以外」「高等学校3年以外」のいずれかに該当する場合）は、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了（修了見込み含む）していることを証明する書類（指定の学校での修了証明書等）を提出してください。 ●学歴に該当しない職歴、兵役、病気等での入院期間がある場合は、職歴等の欄に記入してください（経歴に空白期間がないようにしてください）。
(3) 出身高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書	●出身高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書の原本を提出してください。なお、提出書類の原本が1通（1枚）のみで提出が困難な場合は原本の写し（A4サイズ）を提出してください。一旦提出した書類は返却しません。返却を要する書類（原本）は写し（A4サイズ）を提出してください。原本の写しを提出した場合は、試験日に原本を確認するので必ず持参してください。原本は確認後、当日中に返却します。

提出書類	書類作成上の注意
(4) 出身高等学校の成績証明書	● 出身高等学校の成績証明書の原本を提出してください。証明書が日本語または英語以外の言語で記載されている場合、日本語または英語の翻訳文を添付してください。翻訳文には、翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。すでに日本語または英語に翻訳された成績証明書をお持ちの方は、そのまま提出してください（但し、翻訳者が明らかな場合のみ）。 ● なお、提出書類の原本が1通（1枚）のみで提出が困難な場合は原本の写し（A4サイズ）を提出してください。一旦提出した書類は返却しません。返却を要する資料（原本）は写し（A4サイズ）を提出してください。原本の写しを提出した場合は、試験日に原本を確認するので必ず持参してください。原本は確認後、当日中に返却します。
(5) 日本語教育施設の出席・成績証明書	● 日本語教育施設（日本語学校、大学別科など）に在学している方は、「出席・成績証明書」の原本を提出してください。 ● 現在、日本語教育施設に在籍していない方は、提出いただかなくて結構です。
(6) 住民票または在留カードの写し	● 住民票（区市町村長発行の原本で国籍、在留資格、在留期間（満了の日を含む）等の記載があるもので3ヶ月以内に発行されたもの）を提出してください。 ● 在留カードは、複写したものを提出してください（在留カードの裏面に何も記載がない場合でも必ず両面を複写してください）。 ● なお、在留カード（写し）に国籍、在留資格、在留期間が記載されていない場合は無効とします。その場合は住民票を提出してください。 ● また、在留カード（写し）が不鮮明で記載内容を確認できない場合は試験日当日に在留カードを確認する場合があります。必ず在留カードは携帯してください。
(7) 経費支弁書	● 経費支弁書は、経費支弁者本人が大学指定の用紙（33ページ）に記入してください。 ● 経費支弁書が、日本語または英語以外の言語で作成されている場合は、必ず日本語または英語の翻訳文を添付し、翻訳文には、翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。 【提出書類】 1. 学費・生活費などの経費を本人が支弁する場合 ● 経費支弁書 ● 本人の収入が証明できる書類または本人名義の銀行口座の預金残高証明書（出願前3ヶ月以内に発行したもの）。 2. 学費・生活費などの経費を母国の両親または親戚が支弁する場合 ● 経費支弁書 ● 所得証明書または預金残高証明書（出願前3ヶ月以内に発行したもの）。 3. 学費・生活費などの経費を日本国内に居住する者が支弁する場合 ● 経費支弁書 ● 経費を支弁する者の収入が証明できる書類（源泉徴収票など）または預金残高証明書（出願前3ヶ月以内に発行したもの）。
(8) 日本留学試験の成績通知書の写し	● 日本留学試験（2026年6月または11月分のみ有効）の成績通知書の写し（顔写真部分が切れないようコピーしてください）。 ● なお、成績通知書が出願期間内に届いていない場合は、日本留学試験を受験した際に使用した受験票の写しを提出してください。
(9) 日本語能力を示す成績証明書の写し	● 「日本語教育の参照枠」でB2以上を目安とするスコア（12ページ〔表2〕参照）が記載された成績証明書（写し）を提出してください。 ● なお、提出した成績証明書の写しが不鮮明で内容を確認できなかった場合には試験当日に原本を確認するので持参いただく場合があります。

※ 本学所定の用紙に記入しきれない場合は、別紙（A4サイズ）に記載し、併せて提出してください。なお、出願後に出願内容および提出書類の記載内容を変更することはできません。

【健康診断書について】

- 健康診断書を提出する必要はありません。ただし、入学後に実施する本学の健康診断を必ず受診してください。

7 試験当日の進行（予定）

面接集合組	1組	2組	3組	4組
集合時刻	9時45分まで	11時50分まで	12時55分まで	14時00分まで
面接についての説明	9時50分～ 10時00分	11時50分～ 12時00分	12時55分～ 13時05分	14時00分～ 14時10分
面接開始	10時00分	12時00分	13時05分	14時10分

- 面接は学科ごとに受験番号順で個別に実施するため、受験者により面接開始の時刻が異なります。

外国人留学生試験（日本留学試験利用入試）の選抜方針

日本留学試験利用入試の評価内容、面接内容および日本留学試験の受験科目等

工学部

機械工学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学および理科の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、機械工学への学習意欲と適性を評価します。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。（1人約20分） 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問（3題）を行います。 日本留学試験の受験科目等 日本語（聴解・聴読解、読解、記述）、数学（コース2）、理科（物理および化学が必須）
電気電子情報工学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学および理科の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、次の内容に該当する人。または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。 ●電気電子情報工学と情報エレクトロニクス技術の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲、基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲、粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲のある人。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。（1人約20分） 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問（3題）を行います。 日本留学試験の受験科目等 日本語（聴解・聴読解、読解、記述）、数学（コース2）、理科（物理、化学、生物から2科目選択）
応用化学生物学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学および理科の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、次の項目のいくつかに該当する人。または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。 1. 志望動機が明確である人 2. 化学や生物学に関連する分野に興味を持ち、入学後の学習意欲が高く、目標に向かって真剣に大学進学を考えている人 3. 大学生活を含めた将来に目標を持っている人 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。（1人約20分） 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問（3題）を行います。 日本留学試験の受験科目等 日本語（聴解・聴読解、読解、記述）、数学（コース2）、理科（物理、化学、生物から2科目選択）

情報学部

情報工学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、次の項目の中の1.に該当し、かつ2.～6.のいくつかに該当する人を評価します。 1. 志望動機が明確な人 2. 将来に夢や目標を持っている人 3. 組織やチームのリーダーとして統率力がある人 4. 高校生活の中で特に力をいれたものがある人 5. 自発的、積極性に富んでいる人 6. 創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。(1人約20分) 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問(3題)を行います。 日本留学試験の受験科目等 日本語(聴解・聴読解、読解、記述)、数学(コース2)
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を日本留学試験で問うとともに情報工学や情報ネットワーク工学への学習意欲と適性を評価します。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。(1人約20分) 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問(3題)を行います。 日本留学試験の受験科目等 日本語(聴解・聴読解、読解、記述)、数学(コース2)
情報メディア学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、日本語での授業参加の可能性と情報メディア分野に対する学習意欲と適性を評価します。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。(1人約20分) 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問(3題)を行います。 日本留学試験の受験科目等 日本語(聴解・聴読解、読解、記述)、数学(コース2)
情報システム学科	評価内容 修学に必要な日本語能力と数学の基礎学力を日本留学試験で問うとともに情報システム工学への学習意欲と適性を評価します。 面接内容 面接員2名で実施します。 適性評価を主とします。(1人約20分) 大学進学目的、勉学意欲、経費支弁能力および日本語能力の確認。 ※日本語能力の確認にあたっては簡単な日本語の文章を読んでいただいた後にその内容に関する質問(3題)を行います。 日本留学試験の受験科目等 日本語(聴解・聴読解、読解、記述)、数学(コース2)

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

共通事項

(一般入試・日本留学試験利用入試)

- ❶ インターネット出願
 - ❷ 検定料について
 - ❸ 受験票 (Web 受験票)
 - ❹ 合格発表
 - ❺ 入学手続き
 - ❻ 入学辞退と学納金返還について
 - ❼ 感染症等に伴う入学試験の特別措置
 - ❽ 学納金 (2026 年度入学生実績)
 - ❾ 試験会場案内
 - ❿ 2026 年度入試結果
-

学 歴 書
経費支弁書

1 | インターネット出願

- インターネット出願サイトでユーザー登録が必要になります。
- 登録したメールアドレスとログインIDが必要となるので、お手元に控えておいてください。
- 迷惑メール対策で受信メールを制限していると、こちらからの確認メールが届かない場合があるので、メールの受信拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

STEP 1 ホームページにアクセス

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）のMENUをクリックし、次にインターネット出願をクリックしてください。
- 「**神奈川工科大学インターネット出願**」の画面から、画面の指示に従い、インターネット出願を初めて行う方は「**初めて出願の方**」、2回目以降の方は「**マイページログイン**」をクリックし、画面の指示に従い出願登録を進めてください。

STEP 2 出願情報の登録

- 「**出願する**」の画面から自分が出願する入試方式と出願登録期間を確認の上、「**受付中**」をクリックしてください。
 - ①「**出願内容選択**」画面から出願する学科の□に✓を入れる。
 - ②最後に「**進む**」をクリックしてください。
- なお、出願登録期間は11月10日（火）～11月20日（金）15：00までです。

STEP 3 出願内容の確認

- 「**出願内容確認**」の画面から、出願内容および検定料のお支払い金額と支払い可能窓口を確認し「**進む**」をクリックしてください。

STEP 4 出身学校の選択

- 「**出身学校の選択**」画面で、高校コード【52000E】（外国の学校等）が入力されていることを確認してください。もし、入力されていない場合は【52000E】を入力してください。

STEP 5 個人情報の入力

- 「**個人情報入力**」画面から、画面の指示に従い氏名・住所・メールアドレスを入力し、ワンタイムパスキーを取得してください。その後、登録したメールアドレスに届いたワンタイムパスキーを入力し、「**進む**」をクリックしてください。
- なお、氏名の入力で文字数が上限を超える場合は、入力可能な範囲で登録してください。

STEP 6 顔写真の登録

- 「**写真の登録**」画面から、画面の指示に従い顔写真を登録してください。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3ヶ月以内に撮影したものを使用してください。
- 顔写真の解像度は2,200万画素以下で、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）かPNG（拡張子「.png」）のファイルを用意してください。

STEP 7 登録内容の確認および検定料支払い方法の選択

- 「**すべての情報の確認および検定料支払い窓口の選択**」画面から、登録した内容を確認し検定料の支払い方法を選択してください。
- 全ての項目を確認したら、「**全ての項目を確認しました。**」の□に✓を入れ「**出願登録を完了する**」をクリックしてください。
- 検定料のお支払いにクレジットカードを選択した場合、次に「**クレジットカード情報入力**」画面から、画面の指示に従いクレジットカード番号等を入力し「**出願登録と支払を完了させる**」をクリックしてください。

STEP 8 検定料の支払いおよびWeb志願票・宛名ラベルの印刷

STEP 7でコンビニエンスストアおよびペイジー（ATM）払いを選んだ場合

- 「**検定料の支払い→これからの手順**」画面から、画面の指示に従い検定料をお支払いください。
- 入金が確認されると「**支払い完了通知**」が届きます。マイページにログインし、入学志願票・宛名ラベルを印刷してください。

STEP 8 つづき

STEP 7でクレジットカード払いを選んだ場合

- 「出願登録・支払いの完了→これから手順」画面から内容を確認してください。「登録受付のお知らせ」のメールが届きます。
マイページにログインして入学志願票・宛名ラベルを印刷してください。

STEP 9 出願書類の送付

- STEP 8で印刷した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型2号）の表面に貼付し、出願書類を封入のうえ郵便局から必ず速達・簡易書留にて神奈川工科大学入試課まで送付してください（お問合せ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

出願書類送付先：〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030
神奈川工科大学 入試課

出願完了

インターネット出願の注意事項

- 個人情報の登録には、文字の種類や登録文字数に制限があり正しく登録できない場合があります。その場合は、類似した文字（漢字やカナ）や簡略化した文字で入力してください。また、文字数が上限を超える場合は、入力可能な範囲でご登録ください。
- 入学検定料納入後は、学部・学科などの出願内容の変更はできません。お支払いの前に出願内容を必ずご確認ください。
- 出願に関するお問い合わせは、原則として志願者本人よりお願いいたします。

共通事項

2 | 検定料について

検定料 10,000円

決済手数料 550円

出願には、検定料のほか、決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります。なお、クレジットカードで決済した場合は、別途カード会社所定の手数料がかかります。

- 検定料は、出願登録の3日後の23時59分までに①コンビニエンスストア、②Pay-easy（ペイジー）ATM、③クレジットカードのいずれかにてお支払いください。

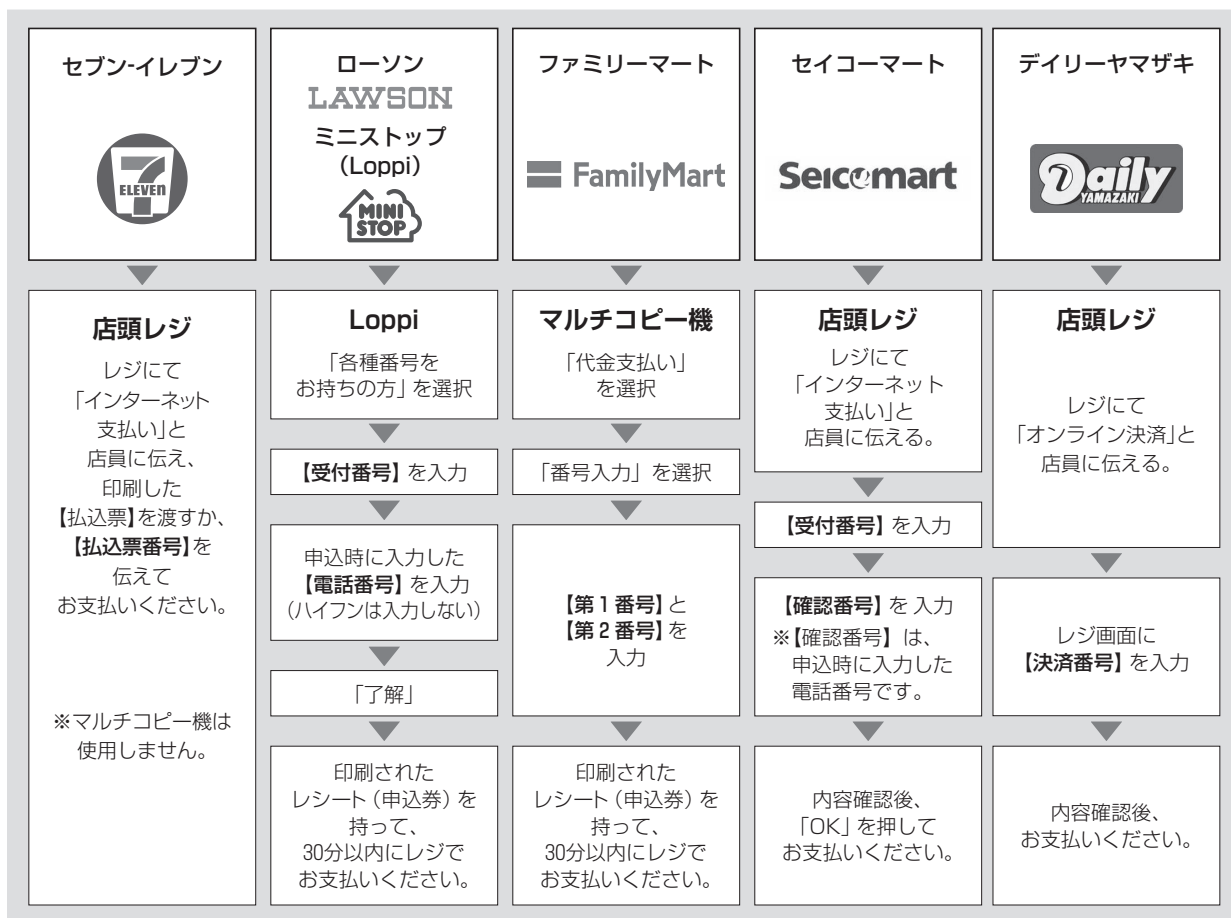
【注意】 検定料は出願登録3日後の23時59分までにお支払いください。期限までにお支払いが無かった場合は、出願登録が無効（出願不成立）となるため、新たな出願登録が必要となります。

なお、インターネットでの出願登録を出願登録締切期限の3日以内に行った場合の支払期限はインターネット出願登録期間の最終日時となります。

1) 支払い方法について

① コンビニエンスストアでの支払い

〈支払手順〉 (各店舗での支払いは全て現金となります。)



※上記手順は変更される場合があります。

② Pay-easy (ペイジー) ATM

- 「ゆうちょ銀行」「三菱UFJ銀行」「みずほ銀行」「三井住友銀行」「りそな銀行／埼玉りそな銀行」他金融機関でペイジーマークの付いているATMでお支払いができます。

利用可能な金融機関は、

<http://www.transfernet.jp/gu/pay-easy/> の一覧表の「ATM」列を参照してください。



〈支払手順〉

「税金・各種料金 (ペイジー)」→「収納機関番号【58082】」→「【お客様番号】と【確認番号】」

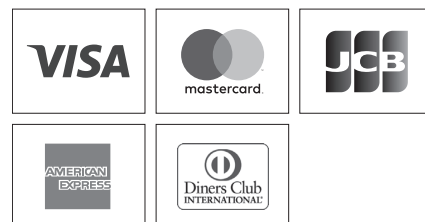
→「支払方法 (現金またはキャッシュカード) (順に選択し、お支払いください)」

※端末画面の構成やボタン名称は変更されることがあります。

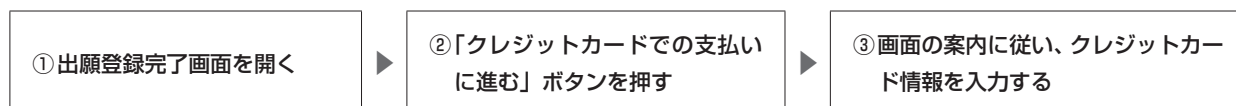


③ クレジットカード

- クレジットカードを使用する場合は、本人確認のためクレジットカードに記載 (刻印) されているカード番号等の情報を入力しますので、出願の際はお手元にクレジットカードをご用意ください。なお、検定料の支払い方法は一括払いのみです。
- ご利用にあたってはクレジットカードの利用限度額および有効年月を確認した上でご利用ください。
- 右のロゴマークのクレジットカードがご利用いただけます。



〈支払手順〉



2) 支払いについての注意事項

① 検定料支払い	金融機関やコンビニエンスストアによって支払可能な時間が異なる場合がありますので、事前に確認の上、検定料支払い期限までにお支払ください。期限内に入金がなかった場合、出願登録は無効となりますのでご注意ください。
② 決済手数料	すべてのお支払い方法に対して検定料の他に、決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります。（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）
③ 検定料収納証明書等	一部のコンビニエンスストアでは、検定料収納証明書（レシート）等が発行される場合がありますが、大学に提出する必要はありません。各自で保管してください。
④ Pay-easy（ペイジー）ATM	金融機関によって対応状況がそれぞれ異なりますので、事前に確認してください。
⑤ クレジットカード	一部、クレジットカードにカード番号等が記載（刻印）されていないカードがあります。記載（刻印）がない場合は、カード会社にお問い合わせください。

3) 検定料の返還について

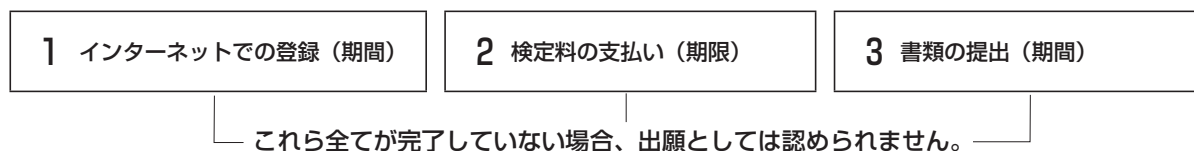
一旦納入された検定料は返還しません。なお、次の①～③の事由に該当する場合は、申請により検定料の返還を認める場合があります（検定料納入の際の振込手数料除く）。また、返還に要する送金手数料はご負担いただきます。

- ① 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合。
- ② 検定料を誤って納入した場合（検定料の二重払い等）。
- ③ 出願が成立しなかった場合（出願期間後に出願、書類の不備、出願資格無し等）。

※検定料返還の申請期限：出願期間内（期限を過ぎた場合には検定料の返還はできません）

4) 必ず確認しよう

出願はインターネットで登録し、検定料を支払っただけでは完了しません。必ず出願期間に調査書等の必要書類を提出してください。出願が完了しない場合は出願不備として扱い、出願は認められません。



※出願書類の提出期間は各入試方式の「選抜試験日程」で確認してください。

3 | 受験票 (Web 受験票)

出願書類到着後、出願内容および検定料の支払いを確認し、不備がなければ受験票印刷可能メールを送信します。メール受信後、各自で受験票をプリントアウトしてください。

※画面構成は予告なく変更する場合があります。

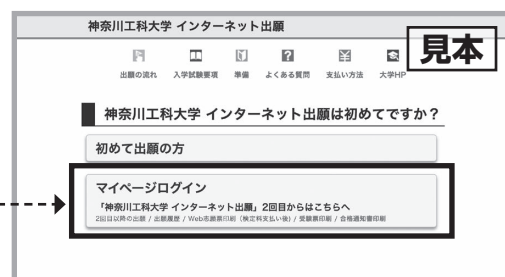
- 印刷可能メール受信後、本学ホームページ
(<https://www.kait.jp>) 左側にあるサイドメニューの
受験生応援サイト をクリックする。



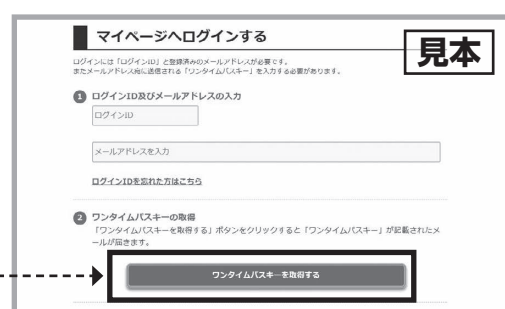
- 画面右上部にある **MENU** をクリックする。
画面が変わったら左側にあるメニューの
中から「インターネット出願」をクリックする。



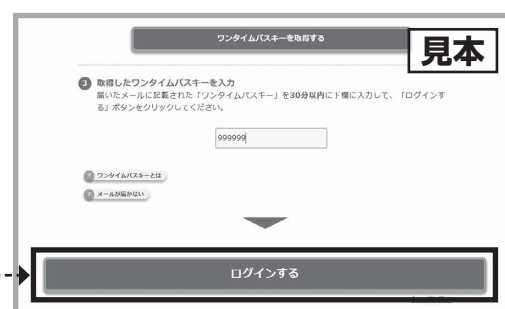
- 「神奈川工科大学 インターネット出願は初めてですか？」の
画面から、
マイページログイン
をクリックしてください。



- 「マイページへログインする」画面から、
インターネット出願した際に取得したログインIDと
出願の際に登録したメールアドレスを入力し、
「ワンタイムパスキーを取得する」 をクリックしてください。
ログインIDを忘れた場合は
「ログインIDを忘れた方はこちら」 をクリックし、
画面の指示に従って再度ログインIDを取得してください。



- 登録したメールアドレスに届いた
「ワンタイムパスキー」 を入力し、
「ログインする」 をクリックしてください。



⑥「マイページ」より、

「受験票を印刷する」をクリックし、
「受験票」(A4縦)を印刷してください。



[受験票に関する注意事項]

- Web受験票の記載内容で、氏名等に誤りがあった場合は、入試課（電話046-291-3000）までご連絡ください。なお、出願学部・学科、受験日は変更できません。
- Web受験票の印刷は受験者本人が行ってください。なお、ログインに必要なIDおよびメールアドレスに関するお問い合わせには大学では一切対応いたしません。
- システムの操作方法に関するご不明な点は、入試課（電話046-291-3000）までお問い合わせください。
- 集合時刻および集合場所については、本学ホームページ（受験生応援サイト）のトピックスでお知らせします。必ず確認してください。

受験票見本

2027年度 神奈川工科大学 入学試験受験票	
入試方式	外国人留学生試験（一般入試）
受験番号	101104
氏名	神奈川 太郎
生年月日	20XX年X月X日
試験日	X月X日(X)
試験場	本学
出願学部学科	工学部機械工学科

本受験票を A4 サイズの用紙に印刷し、
こちらの面が表面にくるように 2ツ折り にして、試験当日持参してください。

◆受験する方へ

(1) 集合時刻は、本学ホームページにてお知らせします。
試験内容および注意事項は、募集要項で確認してください。

(2) 何らかの大規模災害が発生した場合は、本学ホームページにより確認してください。

【入試緊急情報】 <https://www.kait.jp/>

(3) 合格発表について
合格発表はWeb上で行います。詳しくは募集要項をご覧ください。なお、企画入学課
へのメールまたは電話でのお問合せは一切ありません。

4 | 合格発表

1) 合格発表期間

入試方式	合格発表期間
一般入試	2026年12月24日(木) 13時00分 ~ 2027年1月8日(金) 15時00分
日本留学試験利用入試	2027年1月12日(火) 13時00分 ~ 2027年1月20日(水) 15時00分

2) インターネットによる合否照会

① 合否照会

本学ホームページ(受験生応援サイト)の「インターネット出願/マイページ」から、マイページにログイン後、「合否の照会」をクリックしてご確認ください。マイページへのログインには出願時に取得したログインIDおよび登録したメールアドレスが必要です。

※パソコン、携帯電話、スマートフォンで見ることができます。

② 合否照会の留意事項

- 本学への電話およびE-mail 等による合否照会のお問合せには一切応じません。
- 機器の誤操作や見間違い等を理由とした入学手続き期間終了後の入学手続きは一切認めません。

3) 合格通知書および学納金振込

受験者全員に合否結果が発表された旨をメール送信します。各自でマイページから確認してください。確認後、合格者は学納金振込票を印刷し学納金を指定銀行口座にお振込みください。

5 | 入学手続き

1) 入学1次手続き締切日と延納者2次手続き締切日

入試方式	入学1次手続き締切日	延納者2次手続き締切日
一般入試	2027年1月8日(金)〈消印有効〉	2027年2月24日(水)〈消印有効〉
日本留学試験利用入試	2027年1月20日(水)〈消印有効〉	2027年2月24日(水)〈消印有効〉

【延納制度】

入学1次手続き締切日までに入学金を納入した方が、初年度授業料(前期分)および大学委託徴収金の納入を延納者2次手続き締切日まで延期できる制度です。

なお、延納者2次手続き締切日の更なる延期は認めません。期限までにお支払いいただけない場合は入学の権利を失います。

2) 学生納入金について

入学手続き時に納入いただく金額は入学金、授業料(前期分)および大学委託徴収金の合計金額となります。(入学手続き時に授業料1年分の納入はできません)

後期分の授業料は入学後の9月頃に本学財務課より振込票を送付しますので、指定の期日までにお支払いください。

3) 入学金減額制度

本学卒業生の子供、本学卒業生の兄弟姉妹および本学在学生の兄弟姉妹を対象に入学金を減額する制度です。本制度の詳細については、「入学手続きの手引き」でご確認ください。

4) 寄付金等について

本学は開学以来、寄付金等を入学時はもちろん在学時においてもお願いすることはしておりません。今後も開学からの方針を継続してまいります。

6 | 入学辞退と学納金返還について

2027年3月31日（消印有効）までに「入学辞退届（学納金返還申請書）」を提出することで本学への入学を辞退することができます。この場合、入学金を除く授業料および大学委託徴収金を返還いたします。入学辞退の連絡および納入金の返還方法については「入学手続きの手引き」をご参照ください。

7 | 感染症等に伴う入学試験の特別措置

入学試験の実施にあたり、感染症等により受験できない場合、所定の手続きを行ったうえで、特別措置を実施します。詳しくは本学ホームページ「受験生応援サイト」で確認してください。

8 | 学納金（2026年度入学生実績）

1) 初年度納入金

入学手続き時には入学金、授業料（前期分）および大学委託徴収金を納入いただきます。

授業料（後期分）の支払いは、入学後の9月頃に本学財務課より振込票をお送りいたします。

納入金内訳			学部	工学部 情報学部	備考
入学金				200,000円	入学時のみ
授業料（前期分）				685,000円	後期分の授業料は入学後の 9月頃にご請求いたします。
大学委託 徴収金	学友会費			10,000円	入学時のみ
	後援会	入会金		3,000円	入学時のみ
		年会費		15,000円	在学中毎年度
		同窓会			20,000円
納入金（前期分）合計				933,000円	入学時納入金
授業料（後期分）				685,000円	
初年度納入金				1,618,000円	

●大学委託徴収金について：

後援会：学部生、大学院生の保証人を会員とし、大学の教育研究活動、学生の福利厚生、課外活動などを後援することを目的とする組織です。

また、本会は保証人全員に入会して頂きます。入会金は入学時のみ、年会費は在学中のお支払いが必要で、学会発表の補助、課外活動支援、その他学生は在学中に何らかの形で還元されています。

学友会：在学生を会員とし、学生の高雅なる自治精神および本学の発展に寄与し、学生相互の親善を図ることを目的とする組織です。

同窓会：幾徳学園の卒業生および在学生を会員とし、神奈川工科大学の発展に寄与する教育活動への支援と助成および会員の交流と親睦を目的とする組織です。

2) 経済的に修学困難な私費外国人留学生の授業料減額について

入学手続き時に授業料の減額を申請し、認められた場合に年間授業料の30%（上限）を減額します。ただし、経済的に困難な状況にないと判断された場合は授業料減額の対象になりません。

また、1年次に授業料の減額が認められた場合でも、学業成績不振、多欠席、留年、学納金滞納等の理由および経済的に困難と認められない場合は、2年次以降の授業料減額が変更となる場合があります。

3) ノートパソコンの購入について

本学では全学部・全学科において、授業および自学習でパソコンを使用するため、大学が選定したノートパソコンの購入をお願いしています。

なお、ノートパソコンの販売に関する詳細については、合格者に別途ご案内いたします。

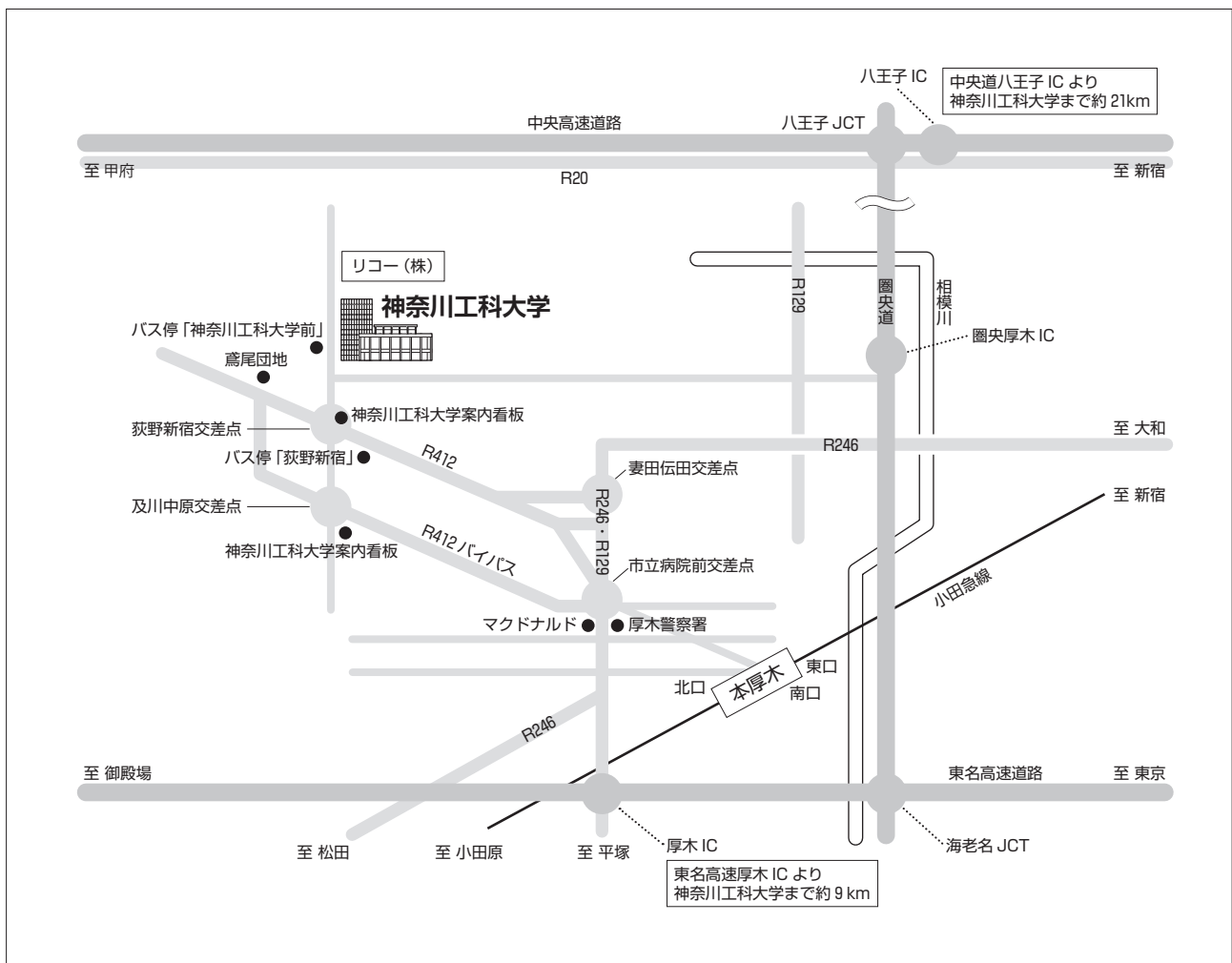
※ご自身でノートパソコンを用意される方は大学が求めるスペックを満たしていることが必要です。

スペックについても合格者に別途ご案内します。

その他ご質問のある方は本学のPCステーションにご相談ください。（電話046-291-3268）

9 | 試験会場案内

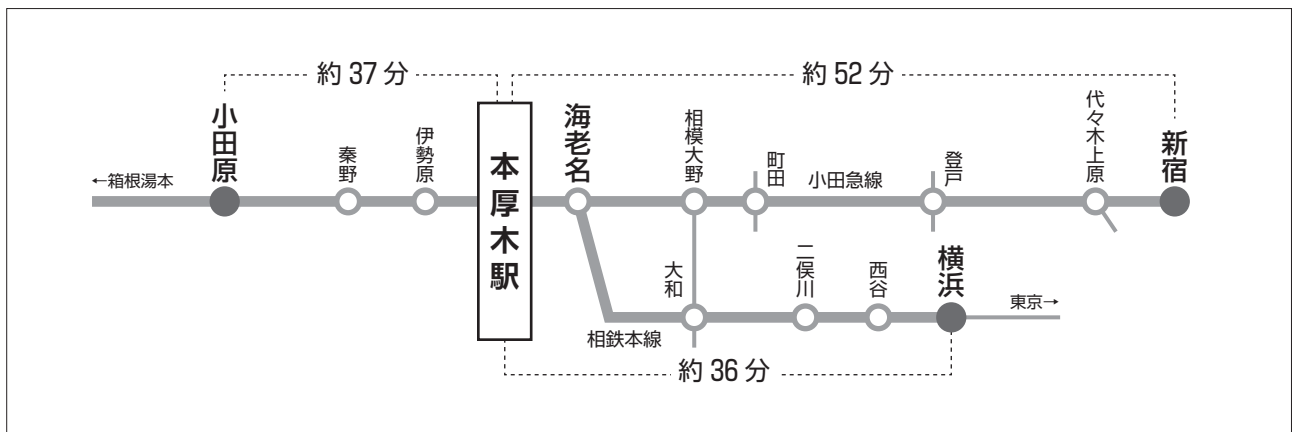
主要道路広域図



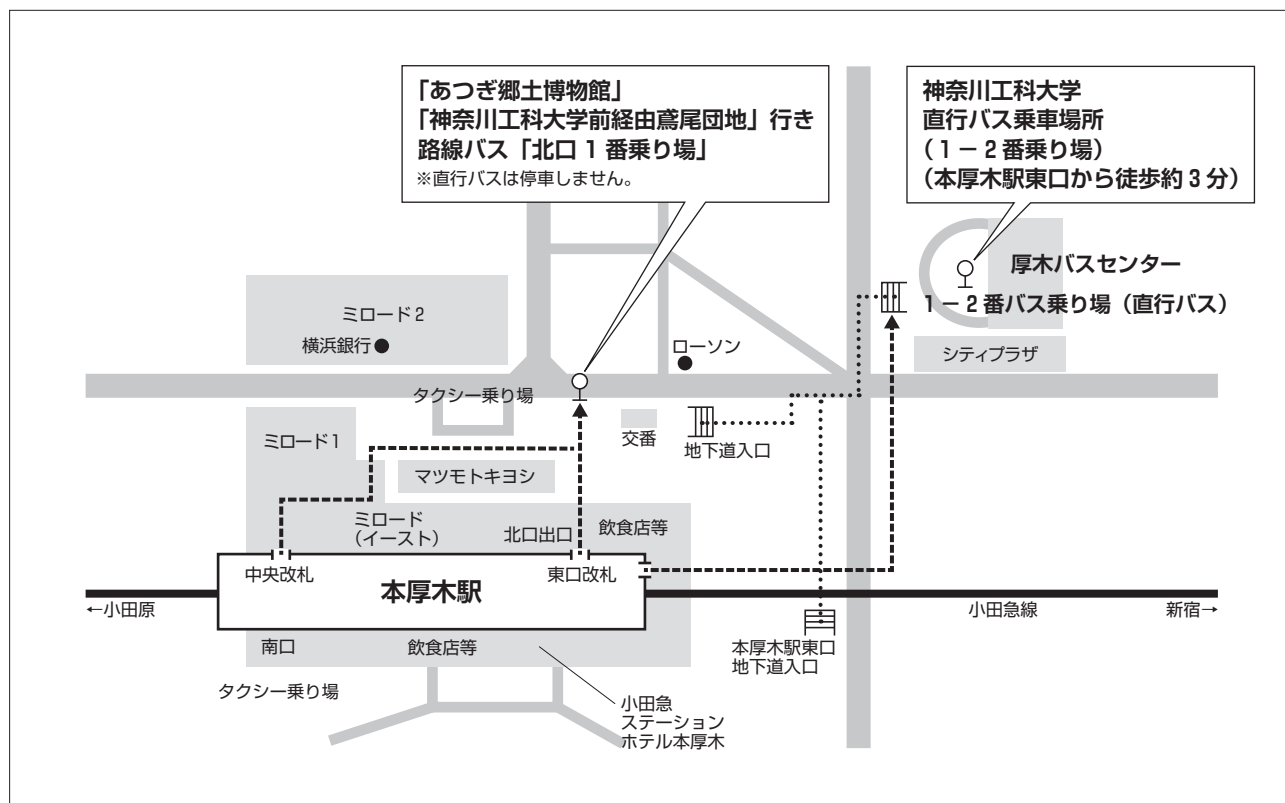
※各選抜日に大学の駐車場および駐輪場を使用することができます。場所等の詳細はホームページでご案内いたします。

路線図 (略)

主な駅から小田急線「本厚木」駅までの所要時間



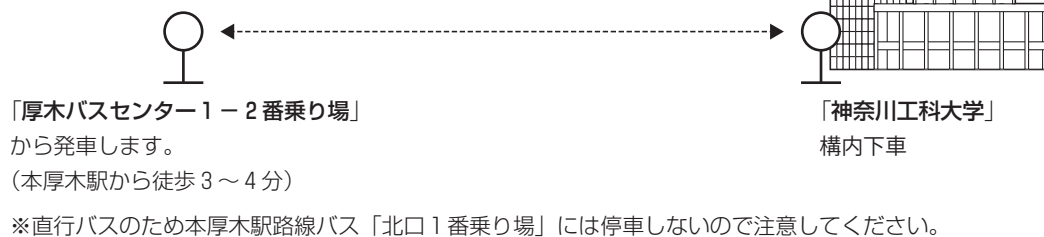
本厚木駅・厚木バスセンター案内図



共通事項

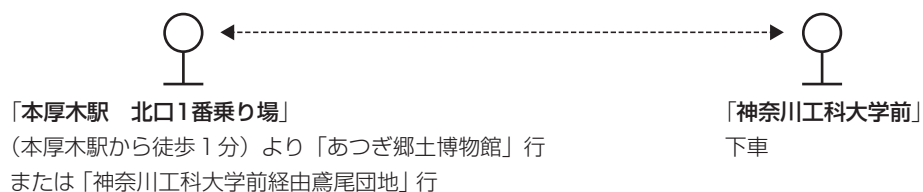
■ 神奈川工科大学行き直行バス (神奈川中央交通)

月曜日～土曜日運行。乗車時間約20～30分。運賃380円



■ 一般路線バス「あつぎ郷土博物館」行 または「神奈川工科大学前經由鳶尾団地」行 (神奈川中央交通)

毎日運行。乗車時間約20～30分。運賃380円



1) 外国人留学生試験（一般入試）

（ ）内は女子内数

学科名	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
機械工学科	15 (1)	12 (1)	4 (1)	3.0
電気電子情報工学科	22 (5)	12 (4)	9 (3)	1.3
応用化学生物学科	14 (5)	10 (3)	5 (0)	2.0
情報工学科	9 (5)	8 (4)	3 (2)	2.7
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	2 (1)	1 (0)	1 (0)	1.0
情報メディア学科	6 (3)	5 (3)	2 (1)	2.5
情報システム学科	4 (0)	4 (0)	1 (0)	4.0
合計	72 (20)	52 (15)	25 (7)	2.1

2) 外国人留学生試験（日本留学試験利用入試）

（ ）内は女子内数

学科名	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
機械工学科	16 (2)	12 (2)	10 (2)	1.2
電気電子情報工学科	6 (0)	6 (0)	4 (0)	1.5
応用化学生物学科	11 (2)	9 (2)	6 (1)	1.5
情報工学科	21 (5)	18 (5)	12 (5)	1.5
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	4 (1)	4 (1)	2 (0)	2.0
情報メディア学科	5 (3)	4 (2)	2 (1)	2.0
情報システム学科	3 (0)	2 (0)	1 (0)	2.0
合計	66 (13)	55 (12)	37 (9)	1.5

3) 外国人留学生試験（合計）

（ ）内は女子内数

学科名	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
機械工学科	31 (3)	24 (3)	14 (3)	1.7
電気電子情報工学科	28 (5)	18 (4)	13 (3)	1.4
応用化学生物学科	25 (7)	19 (5)	11 (1)	1.7
情報工学科	30 (10)	26 (9)	15 (7)	1.7
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	6 (2)	5 (1)	3 (0)	1.7
情報メディア学科	11 (6)	9 (5)	4 (2)	2.3
情報システム学科	7 (0)	6 (0)	2 (0)	3.0
合計	138 (33)	107 (27)	62 (16)	1.7

学 歴 書

学歴書には出願番号、国籍、生年月日、年齢、氏名、日本語学校名および外国における12年間の学校教育を受けたことがわかるよう正確に記入してください。

なお、学歴は日本の小学校に相当する学校から最後に卒業した学校または現在在籍中の学校まで入学年月と卒業年月（在籍中であれば卒業見込み年月）を記入してください。

また、学歴の期間中に職歴や兵歴がある場合はその期間も職歴等の項目に記入してください。

1. 出願番号：

2. 国籍：

3. 生年月日：

4. 年齢：

5. 氏名：

6. 氏名ヨミ：

7. 日本語学校名：

8. 学歴：

	学校名	入学年月	卒業（見込）年月	在籍期間
①		年 月	年 月	年
②		年 月	年 月	年
③		年 月	年 月	年
④		年 月	年 月	年
⑤		年 月	年 月	年
⑥		年 月	年 月	年
学歴の合計年数				年

※記入欄が不足する場合は別紙に記入してください。

※合計欄の在籍期間にはそれぞれの学校の在籍期間を合計した年数を記入してください。

※現在在籍中の方の在籍期間は卒業した場合の年数を記入してください。

〔裏面に続く〕

9. 職歴等：

	会社名等	入社年月	退社（見込）年月	在職期間
①		年 月	年 月	年
②		年 月	年 月	年
③		年 月	年 月	年
職歴等の合計年数				年

※記入欄が不足する場合は別紙に記入してください。

※合計欄の在職期間にはそれぞれの会社等の在職期間を合計した年数を記入してください。

※現在在職中の方の在職期間は退社した場合の年数を記入してください。

以上

経費支弁書

経費支弁者が日本語または英語で記入してください。それ以外の外国語で作成されている場合は、必ず日本語または英語での翻訳文を添付し、翻訳文には翻訳者の署名（捺印）および志願者との関係を記入してください（翻訳文の用紙は任意とするが用紙サイズは A4 とする）。

■ 志願者

氏名（フリガナ）： 性別： 男 ・ 女

生年月日（西暦）： 年 月 日 （ 歳） 国籍：

私は、上記の者が日本国に在留中の経費支弁者になりましたので、下記の通り経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

記

1. 経費支弁者

① 氏名（フリガナ）：

② 住所： 〒 -

③ 電話： ④ 志願者との関係：

2. 経費支弁の引き受け経緯（志願者の経費を引き受けた経緯および志願者との関係について具体的に記入してください）

3. 経費支弁内容

① 学費（記入例：学費として毎年〇〇万円を〇月〇日までに本人名義の銀行口座に振込みます）

② 生活費（記入例：毎月末までに〇〇万円を本人名義の銀行口座に振込みます）

③ 支弁方法：送金・振込等の支弁方法を具体的に記入してください
（記入例：本国の私の口座から、日本での本人名義の銀行口座に振込みます）

④ 今後の収入予定（記入例：本国からの送金で不足する場合は、規定の範囲内でアルバイトをします）

以上記載内容に相違ございません。

神奈川工科大学

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

出願および入学試験に関する問い合わせ先

神奈川工科大学 入試課

TEL:046-291-3000 E-mail:nys@kait.jp

事務取扱 平日(月～金) 9:00～17:00

休業日 土日、祝日

8月12日(水)～8月18日(火)、11月9日(月)

12月28日(月)～1月5日(火)

(事務取扱時間外および休業日はお電話・メールでの
お問い合わせには対応しておりません)



〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 Tel.046-291-3000 Fax.046-291-3003

<https://www.kait.jp/>